

やってみよう!! ワークシート



新聞には毎日、たくさんの記事や写真、広告がのっています。世界的な大ニュースから身近な地域の話題までさまざまです。神戸新聞社は、その中から知ってもらいたいことや深く考えてほしい記事を取り上げ、ワークシートを使って自宅学習などに活用してもらっています。今回は、東北地方で長年走った後に北条鉄道(加西市)で導入されたディーゼル車について、再出発からの1周年感謝祭とそのゲストのお話です。

加西「なまはげ」と祝う1周年祭

特別列車運行 鉄道ファンでにぎわう

東北から昨春導入 北条鉄道の「キハ40形」



なまはげ列車で乗客と交流する秋田県男鹿市からやって来た「なまはげ」=加西市内



1年前に北条鉄道で再デビューしたキハ40形=加西市内

東北のJR東日本五能線から北条鉄道(加西市)に導入されたディーゼル車「キハ40形」のデビュー1周年感謝祭が2月26日、同鉄道北条町駅などで開かれた。キハ40形が走っていた秋田県からやって来た「なまはげ」が乗車する特別列車の運行のほか、なまはげグッズや記念品の販売などが行われ、沿線は鉄道ファンらで大きなにぎわいを見せた。

「うおおお」と低い声でうなる恐ろしいなまはげに、思わず泣き出す子どもの姿も。なまはげが「ちゃん」と宿題しろよ」「いい子にしてるんだぞ」と語りかけると、子どもたちはおしげづきなながらも「はい」と答え、最後は保護者らと楽しく記念撮影するなどして交流した。

2月27日の朝刊にのった記事から
(杉山雅崇)

①北条鉄道にディーゼル車「キハ40形」が導入されて1年のお祝いに秋田県から駆けつけたのは誰でしょう。

②その者はどんな声でうなりますか。

③その者は子どもたちに何と語りかけましたか。

④北条鉄道の「キハ40形」はかつてどこを走っていましたか。空欄を埋めましょう。

県と 県を結ぶ 線。

⑤ここ数年、地方の私鉄で「キハ40形」がモテ期(人気)だそうです。その理由は何か、「キハ40形」「モテ期」でキーワード検索し、神戸新聞などが運営するサイト「まいどなニュース」の記事を読んで空欄を埋めましょう。

編成で運行できる。
値段が 。
旧国鉄型車両は「」
の として人気が高い。



答えは19日の「週刊まなびー」にのるよ。

もっとワークシートをやってみたいと思った人は、電子版「神戸新聞NEXT」の「神戸新聞NIE」コーナーでワークシートを検索してみてください。たくさんあるので興味のある新聞記事を選んでね。今回のワークシートの答えは、メール(kobe-nie@kobe-np.co.jp)か、はがき(〒650-8571 神戸新聞社「週刊まなびー」ワークシート係)で、名前と学年、または年齢を添えて3月18日必着で送ってね。正解者の中から、抽選で毎月10人に神戸新聞の記念品をプレゼントします。

5日週刊まなびー
ワークシートの
解答例

- ①【始動】【エンジンルーム】【ボンネット】【優しくたたく】【強く】
- ②【暖】【安心感】【雨風】
- ③事前に録音しておいた猫の鳴き声を、ボンネットに向けて流す
- ④猫の鳴き声の「ニャン、ニャン、ニャン」からのごろ合わせ
- ⑤自由記述